

専門訓練コース設置・運営サポート事業 事例のご紹介

対象校：広島障害者職業能力開発校

目的：重度視覚障害者を対象とした専門訓練コースの設置・運営

(平成25年度より正式実施となった「専門訓練コース設置・運営サポート事業」の試行として実施)

平成25年4月 事務実務科 重度視覚障害者対象コース 開講

対象：重度視覚障害者(身体障害者手帳を所持している方)

定員：3名(年間) 訓練期間：1年間(総訓練時間1,000時間) 入校月：4月

ニーズ等の把握

【ニーズの確認】

職業能力開発大学校を通じて広島校より研修依頼

平成23年8月～平成24年3月

平成24年度より重度視覚障害者の職業訓練を試行実施する予定。
機構営校での実践的な研修の希望あり。

広島校にて打合せを実施 平成24年5月

広島校より平成25年度より事務実務科において重度視覚障害者受入れに向けたスケジュール、職員体制について説明。

機構営校より指導技法等の提供方法や内容について説明。

複数名の職員に対する短期間、複数回の支援を希望。

募集活動、入校選考時の配慮事項等についてもノウハウ提供を予定。

支援プログラムの提案

訓練計画の策定等に関する支援

【準備委員会等】

(広島校において準備・検討を実施)

ノウハウ提供支援

【OJT方式によるノウハウ提供支援】

重度視覚障害者の募集・入校・訓練実施に関する指導技法等を提供
支援プログラム(前期)H24年6月〔3日間〕3名

・募集開始前に実施する見学説明会の実施方法

・入校式・オリエンテーションの実施方法

・訓練開始前の環境調整

・訓練開始前後の環境認知訓練

・技能訓練(就労支援機器の整備・利用、メール・インターネットの利用、ワープロ・表計算等)

・職業生活指導(ビジネスマナー、電話応対等)

支援プログラム(後期)H25年1～2月〔2日間〕

・入校選考(障害特性・配慮事項、職業適性等の把握)

・就労支援(事業主への説明)

フォローアップ支援

【専門コース設置後の支援】

広島校訪問支援 H25年7月

・開始された専門コースについて確認

・入校の状況と運営体制、訓練環境についてヒアリング

・訓練実施上の問題点の確認と対応策の提案

・入校者確保、就職支援に関する助言

機構営校でのOJT方式による指導技法等の提供 H25年11月〔1日間〕

・就職支援(訓練生自ら事業主にプレゼンテーションを行う場面の見学)